

おおぶの福祉

大府市ジュニアリーダーズクラブです!



▲大府市ジュニアリーダーズクラブのみなさん

紙面紹介

おおぶ福祉特集①

「来たれジュニアリーダー!
～大府市ジュニアリーダーズクラブの紹介～」

おおぶ福祉特集②

「人と出会う・心がつながる・あなたの居場所はここにある!
みんなで常設サロンに行こう!!」

- 働く人の介護・認知症教室のご案内
- ボランティア活動保険に入ろう!
- 地域支えあい研修会のご案内

<http://www.obu-shakyo.com>

おおぶ社協

検索

クリック



この広報紙は、市民の皆様にご協力をいただいた赤い羽根共同募金を財源として発行しています。

編集発行: 社会福祉法人 大府市社会福祉協議会 大府市東新町一丁目219番地 TEL 0562-48-1805 FAX 0562-46-9560

ジュニアリーダーの声

ジュニアリーダーに入ったきっかけは？

子ども会のキャンプに参加した時に見たジュニアリーダーが面白そうだったからです。

実際に入って感じたことは？

- ★会話の盛り上げ方が上手になった!
- ★他の学校の他学年の友達と交流出来る!
- ★人前でゲームの説明をする時に、伝えたい内容をすぐに決められるようになる!

ジュニアリーダーに入ったきっかけは？

親が勧めたので体験に来てみたところ、楽しかったことです。また、他の学校の人と接することができる良い機会になったからです。

実際に入って感じたことは？

幅広い学年の人と関わることができ、コミュニケーション能力が高まりました。また、人前で話すことが苦手な早口だった私が、大きな声で聞き取りやすいくらいに話せるようになりました。時には失敗することもあるけど、これが将来社会人になった時に役に立つことになると思いながら活動しています。

【ジュニアネーム】プーさん
【学年】中学1年



【ジュニアネーム】まゆ
【学年】高校1年

ジュニアリーダーになるには？

対象 市内に住む小学校4年生から高校生までの方なら、どなたでもなれます。

費用 年会費として1,000円が必要になります。

申込方法 入会申込書を記入して、大府市子ども会連絡協議会に提出してください。

こんな方はぜひご入会ください!

- ・学校や学年に関係なく新しい友達を作りたい……………はい ・ いいえ
- ・みんなが集まって行うゲームが好き……………はい ・ いいえ
- ・人前で自分の意見を話すことに興味がある……………はい ・ いいえ
- ・みんなで話し合っ、新しい物を創り出すのが好き……………はい ・ いいえ
- ・イベントがあるとワクワクする……………はい ・ いいえ

※「はい」が一つでもある方はジュニアリーダーに向いている方です。入会をお待ちしています!

見学だけでも大丈夫!お気軽にお問い合わせください。
学校や年齢のちがう仲間たちと一緒に活動しませんか?



■お問い合わせ先

大府市子ども会連絡協議会事務局(大府市社会福祉協議会内)
住所:大府市東新町一丁目219番地 電話:0562-48-1805 FAX:0562-46-9560
E-mail:obu-fuku@ma.medias.ne.jp



来たれジュニアリーダー!

~大府市ジュニアリーダーズクラブの紹介~

本市では、子どもたちが年齢を問わず幅広い交流を通じて自主性とリーダーシップを身に着けるための場として、ジュニアリーダー活動を行っています。

ジュニアリーダーズクラブでは、同じ想いを持つ者同士が、楽しみながら切磋琢磨することで強い絆が生まれ、一生付き合うことのできる仲間に出会う機会になります。

今回のおおぶ福祉特集では、大府市ジュニアリーダーズクラブについて紹介します!

ジュニアリーダーズクラブってなに?



ジュニアリーダーズクラブとは、小学4年生から高校3年生までの子どもたちが、さまざまな活動を通して自主性や協調性を育み、大人や異年齢の子どもたちとの関わりの中でコミュニケーション能力や責任感を身に着ける場です。多くの卒業生が社会や地域で活躍しています。

どんな活動をしているの?



定例会

会員同士で遊びなどを通して交流したり、リーダーとして必要な知識や技術を学びます。



単位子ども会のお手伝い

地域の子ども会に出向いて、子どもたちの前でレクリエーションをしたり、運営のお手伝いをします。



市子連行事のお手伝い

大府市子ども会連絡協議会の事業にスタッフとして参加し、司会進行をしたり、運営のお手伝いをします。

ほかにも、
新城市の大府市野外教育センターで合宿を行い、メンバーの交流を深めたり、他市町のジュニアリーダーと交流したりと楽しく活動しています。

“ほっ”とやすらぐひとときを過ごしませんか? ～市内の常設サロンの紹介～

人と出会える・心がつながる・あなたの居場所はここにある!

常設サロンへ行ってみよう!!



あつまり処わのや

日時:火・土曜日 9時～13時、
水・金曜日 13時～17時
所在地:椋山町五丁目298
問い合わせ:090-6070-2924



代表
大西 小百合さん
開設して11年になりました。地域の中で人と人とのつながりあい、楽しみや笑顔が少しでも増える居場所でありたいと思っています。

サロンだんだん

日時:月～日曜日 9時～12時
所在地:神田町六丁目388-1
問い合わせ:46-0567



代表
北平 光さん
コーヒーを飲みながら、ゆったりと癒しの時間を過ごせる空間です。ぜひお気軽にお越しください!

幸齢ゆめハウス

日時:月～金曜日
9時30分～16時
所在地:江端町四丁目1
問い合わせ:48-1806



スタッフ
上野 瑞穂さん
幸齢ゆめハウスには、喫茶さくら、文化教室、寺子屋があります。年齢・住所を問わず、どなたでも参加できます。

ふれあいの居場所みどり

日時:月～金曜日 9時～15時
所在地:江端町三丁目85
問い合わせ:44-3232



スタッフ
藤本 かよさん
友達をつくり、顔なじみになった人同士が「他人家族」になり、お互いに助けあって楽しく過ごせる居場所です。

こもれび

日時:月～土曜日 11時～15時
所在地:森岡町二丁目28
問い合わせ:090-6396-5971



代表
伊香賀 洋子さん
食事や喫茶以外に、絵手紙、一閑張り、手作り小物などの作品展示など催しが盛りだくさんです。お気軽にお越しください!

長草横丁

日時:月～金曜日 9時～15時
所在地:長草町ドンド19
問い合わせ:47-7800



代表
久保田 久代さん
おしゃべりやクラブ活動、情報交換を楽しんでいます。お互いに助けあいながら、健康寿命をのばしましょう!

日本の高齢化率は27.7%となり、急速に高齢化が進展しています。大府市においても高齢化は超高齢社会の基準である21%を超えて21.2%となり、高齢者の健康や生活を支えるための仕組みが必要となっています。

このような情勢のなか、大府市では高齢者をはじめとする地域住民の生活を支える仕組みとして、「常設サロン」を推進しています。今回のおおぶ福祉特集では、常設サロンについて紹介します。



■大府市における常設サロンの取り組み

常設サロンは、週に4日以上開設している地域住民の居場所であり、誰もが気軽に立ち寄ることができます。食事やお茶をしながら交流したり、趣味の活動に参加することができ、子どもや高齢者などの枠を超えて地域住民がつながることができます。

市内には、現在6カ所の常設サロンが活動しており、地域住民の活動の拠点となっています。大府市と大府市社会福祉協議会では、常設サロンの設置・運営を支援しており、活動費の補助や運営の助言を行っています。



新鮮野菜も販売しています!(ふれあいの居場所みどり)

常設サロンの要件・補助

- 活動条件：①週4日、4時間以上開所していること
②運営者3名、利用者が3名以上いること
③だれでも自由に参加できること
- 補助内容：①市より初期整備費用として、30万円以内(1回まで)
②市より運営費として、3万円以内(月額)



サロンに参加するとこんな効果があります!!

- ご近所とのつながりができる、仲間が増える
サロンに通うことによって、新しい出会いやご近所さんとのつながりができ、子どもから高齢者まで、世代を超えて顔見知りや仲間づくりができます。
- 閉じこもり予防、介護予防につながる
外出する機会が増えることにより、閉じこもり予防や介護予防につながり、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯などの安否確認にもつながります。
- 趣味が増え、生きがいを発見できる
さまざまな趣味やサークルなどの活動を通して、楽しみや生きがいを発見できます。
- 住んでいる地域のことがよくわかる
さまざまな人とおしゃべりしたり交流することで情報交換の場となり、住んでいる地域のことがよくわかるようになります。



■常設サロンへ行ってみよう!

常設サロンは、人と人が出会い、心がつながることができる、あなたの居場所です。そして、常設サロンが地域社会の基盤となることで、子育てが安心してでき、高齢者や障がいのある人が、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちにつながります。あなたも、常設サロンで楽しいひとときを過ごしてみませんか?皆さんのお越しを心よりお待ちしております。



＜常設サロンに関するお問い合わせ先＞

- 新規立ち上げや運営に関すること
大府市社会福祉協議会 TEL:0562-48-1805 FAX:0562-46-9560
- 補助金交付制度に関すること
市役所福祉子ども部 高齢障がい支援課 TEL:0562-45-6289 FAX:0562-47-3150



おおぶ社協とぴっくす

たくさんのご寄附ありがとうございました!

平成30年12月1日～平成31年1月31日

これらの善意は、社会福祉協議会を通じて、施設にお届けしたり、社会福祉基金に積み立てさせていただきます。(敬称略・順不同)

■現金	■物品
大府市共和商業協同組合.....12,121円	ネットワーク大府.....古切手 井戸和美.....ベルマーク
池田澄子様御遺族.....6,000円	伊藤精工様.....// 匿名.....
共和保育園.....11,703円	トルクシステム様.....// マロ.....古切手、ベルマーク
匿名.....2,370円	丸富不動産.....// 貴坊の爺.....
匿名.....6,501円	ふじや酒店となかまたち.....// かほママ.....
匿名.....418円	小松文五.....// さわやか愛知.....
	テコばあちゃん.....// 匿名.....
	住宅型有料老人ホーム さわやかな丘.....// 匿名.....キャベツ
	愛知用水土地改良区大府事務所.....// 匿名.....未使用切手、古切手、ベルマーク
	匿名.....書き損じハガキ

平成30年度赤い羽根共同募金 実績報告

皆さまからご協力いただいた募金は、地域に暮らす誰もがいつまでも安心して暮らせるよう、明るい「ふくし」のまちづくりのために役立てます。

平成30年度赤い羽根共同募金実績額

戸別(世帯)募金	11,615,679円
法人(事業所)募金	1,394,500円
学校募金	202,836円
職域募金	445,245円
街頭募金	14,168円
イベント募金	107,369円
その他募金	88,558円
合計	13,868,355円

歳末たすけあい募金寄附者一覧(敬称略)

さわやか愛知	3,000円
オオブユニティ(株)社員一同	42,338円
合計	45,338円

(平成31年2月12日現在)



たくさんのご協力
ありがとうございました!

特集 大府市高齢者相談支援センターだより vol.20

特殊詐欺に注意!!

特殊詐欺とは、電話やメール、ハガキなどを用いて、対面することなく被害者をダマし、指定した口座へ振り込ませるなどして現金やキャッシュカードをダマしとるものです。平成29年、愛知県内で実際に被害に遭われた方に実施したアンケートをした結果、9割以上の方が「自分は被害に遭わない」「考えたこともない」と答えています。「自分だけは被害に遭わない」と考えることなく、普段から被害防止意識を持ちましょう!!

日頃から被害に遭わないための対策

- 日頃から家族や近所同士でコミュニケーションを取っておく。
- 電話番号表示サービスに加入や被害防止機能付き電話機に買い替える。
- 常時留守番電話設定にしておく。
- ATMを利用した振り込みの限度額をあらかじめ引き下げておく。
- 犯人にターゲットにされないために、電話帳の掲載をやめる。
- 携帯電話やスマートフォンを迷惑メール設定にしたり、迷惑メール防止機能のあるメールアプリなどを利用する。

参考:「平成30年版特殊詐欺被害防止マニュアル(手口と対策の解説)」



大府市高齢者相談支援センター

JR西側(ふれ愛サポートセンター内) TEL:45-5455
JR東側(大府市社会福祉協議会内) TEL:48-1051

information おおぶ社協情報案内板

働く人の介護・認知症教室～仕事と介護の両立～

現在、日本では約10万人が親の介護や看病を理由に離職しており、社会的な課題となっています。そこで、離職しないためのサービスや介護休業などの仕組みについて学び、同じ悩みを抱える仲間と交流する講座を開催します。関心のある方は、ぜひご参加ください。

※本講座は、認知症サポーター養成講座を兼ねています。
受講者には、認知症サポーターの証であるオレンジリングをお渡しします。



後藤 宏氏

内容 講義①『介護離職を考える』

講師:後藤 宏氏(オーキッズ社労士事務所 代表/社会保険労務士)

講義②『介護と認知症の基本的理解について』

講師:高齢者相談支援センター職員

茶話会・情報交換

日時 3月17日(日) 午前10時～正午 会場 石ヶ瀬会館 大会議室

定員 30名(先着順) 参加費 無料

その他 当日は託児を行います。利用を希望される方は、申し込み時にお申し出ください。(託児無料)

申し込み 大府市高齢者相談支援センターまで

TEL:45-5455 FAX:45-5440 E-mail:obu-soudan@ma.medias.ne.jp

『ボランティア活動保険』に入ろう!

ボランティア活動中の事故や怪我を補償する『ボランティア活動保険』についてご紹介します。現在、ボランティア活動を行なっている人も、これからボランティア活動をはじめようという人も、安心して活動するために、ぜひご加入ください!

補償内容【傷害補償・賠償責任補償】プランには基本プランと天災プランの2種類あります。

※災害ボランティア活動に参加される際は、事前に天災プランの加入をお願いします。

【傷害補償】

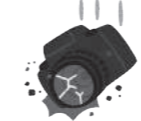
偶然な事故により身体にケガを被った場合、補償されます。



(事故例)
ボランティア活動中に階段を誤って踏み外して転倒・転落してケガをした。

【賠償責任補償】

他人の物を壊したり、他人にケガをさせてしまった場合等、第三者に対して法律上の損害賠償責任を負った場合、その負担すべき損害賠償金等が補償されます。



(事故例)
提供したお弁当が原因で食中毒を発生させてしまった。
誤って高価なカメラを壊してしまった

◎傷害事故 ※基本プランの場合

基本プラン	掛け金	入院日額	通院日額
Aプラン	250円	5,000円	3,000円
Bプラン	300円	6,000円	3,600円
Cプラン	350円	6,500円	4,000円

◎賠償事故 5億円(限度額)

◎加入申込者は個人単位

◎補償期間は年度単位

◎加入手続きについて

[受 付] 4月1日以降の加入は、3月1日より受付開始

[申し込み先] 社会福祉協議会窓口(平日8:30～17:15)

[持ち物] 印鑑、掛け金

※詳しい保険の内容は愛知県社会福祉協議会のホームページまで
<http://www.aichi-fukushi.or.jp/vol/>

愛知県社会福祉協議会

検索

地域支えあい研修会

ともに生きるまち **おおぶ**

経済成長が鈍化し、少子高齢化が進展する社会において、社会や家族が抱える課題は複雑化しており、認知症、ひきこもり、生活困窮、ゴミ屋敷など、様々な問題を抱える人や世帯が増えていくことが想定されています。

いつまでも安心して暮らせる地域にするためには、隣近所での支えあいや見守りなどの仕組みを広げていく必要があります。

誰もが、「ともに生きることができるまち」になるように、わたしたちにできることを考えてみませんか。



常設サロン（長草横丁）

あいさつ・
声かけ運動
（北山小学校）



とき

3月9日（土） 午前10時～正午
（開場：午前9時30分）

ところ

石ヶ瀬会館ホール（大府市江端町四丁目1番地）

プログラム

第1部 活動報告 菊池 勇人氏（吉田地区福祉委員会委員長）

第2部 講演

「地域共生社会の実現に向けて」

講師：原田 正樹氏（日本福祉大学 学長補佐・社会福祉学部教授）

入場無料
申込不要

定員200名
（先着順）



【プロフィール】

長野県出身。重度身体障害者療護施設、特別養護老人ホームに勤務の後、日本社会事業大学大学院修了。社会福祉士、社会福祉学博士。厚生労働省「地域における住民主体の課題解決力・相談支援体制の在り方に関する検討会」座長、日本地域福祉学会会長、日本福祉教育・ボランティア学習学会会長などを務める。全国各地の地域福祉実践・地域福祉計画の策定に携わっており、大府市地域福祉推進会議委員を務めている。

□主催 大府市／大府市社会福祉協議会

□問い合わせ先 大府市社会福祉協議会 地域支援係（市役所地域福祉課内）

TEL：0562-45-6228 FAX：0562-47-3150

